

○平成29年1月24日～26日 文教厚生委員会の県外行政視察を行いました。

文教厚生委員会では、「薬務感染症対策について」及び「特別支援教育の推進について」を調査事項として、沖縄県において4カ所の視察を行い、施設を視察しながら事業概要について説明を受けるとともに、質疑を行いました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	厚生労働省 那覇検疫所 那覇空港検疫支所	那覇市	海外から来航する船舶及び航空機に対して、乗員乗客の感染症への罹患の有無の確認や感染症を媒介する生物の船内等での生息の有無の確認を行う検疫業務等について説明を受けた後、那覇空港検疫支所を視察し、措置の必要がある感染症患者発生時の対応や訓練の状況、沖縄県における過去の感染症の発生状況等について質疑を行いました。
②	沖縄県立 南部医療センター・ こども医療センター	南風原町	第一種感染症指定医療機関の指定を受けた医療機関として、感染症発生時における他の医療機関や保健所、検疫所等との連携や合同訓練、センターが企画実施したエボラ出血熱対策関連教育研修等について説明を受けた後、患者の搬送方法や外国人患者の場合の通訳の手配、発生頻度の少ない感染症治療薬の常備の状況等について質疑を行いました。
③	久高島留学センター	南城市	久高島への全国からの山村留学生の受入状況、コミュニティ活動の充実や地域住民との連帯意識の高揚等による地域活性化への寄与、以前の学校で課題を抱えていた留学生の留学後の状況等について説明を受けた後、留学に必要な諸費用や留学生の家庭の状況、留学生の久高島での生活状況等について質疑を行いました。
④	沖縄県立 島尻特別支援学校	八重瀬町	児童生徒の障害の状態及び発達段階や特性に応じて自立し社会参加できる人間を育成するための教育活動や近年の児童生徒の在籍数の増加を受け、「地域の子は地域で育てる」を礎に地域の小学校に分教室を開設するなどの取り組みについて説明を受けた後、卒業生の進路や重度身体障害者の社会における支援体制等について質疑を行いました。



①那覇空港検疫支所



②南部医療センター・こども医療センター



③久高島留学センター



④島尻特別支援学校